

2024年9月

地域おこし協力隊マンスリーレポート

チャレンジウィーク

9月の第1週は中学生の職業体験事業「チャレンジウィーク」でした。鬼石振興課にも2名の中学生達が体験に来てくれました。鬼石振興課では課の取り組む情報発信事業を体験してもらおうと、SNSの運用に参加してもらいました。彼らならではの視点と表現で鬼石の魅力を切り取った投稿は内外から好評を得ています。

さらに、街づくりに取り組む住民＆移住者の議論の場「鬼PITCH（おにぴっち）」にも飛び込んでもらいました。「夢や事業構想を共有する場を作りたい」「古民家を活用する輪を広げたい」「スリランカカレー店をやりたい」等、鬼石で何かやりたい（やっている）おとな達のプレゼンテーションや「なぜ公務員になったのか」を聞いてもらい、意見交換をしてもらいました。中学生と触れ合うのは本当に久しぶり。私も彼らの感性に大いに刺激をもらいました。私をはじめ、関わった大人メンバーは街でまた彼らと会えるのを楽しみにしています。



空き家の相談

空き家の所有者と、利活用希望者を結ぶマッチング事業「おにしん家」が本格稼働して3ヶ月が経ちました。鬼石振興課では今月も空き家のご相談や、空き家を探す方のお問い合わせ対応をさせていただいています。所有者の方へは活用の意思確認から、利用希望の方には空き家の内覧同行まで、職員で手分けして対応中です。「知り合いに教えてもらったから」「SNSで見たから」等、お問い合わせのきっかけも様々で、鬼石の知名度が徐々に上がってきたのかな？と、日々ちょっと嬉しく感じています。空き家相談、引き続き受付中です。

フォトコンテスト

この夏に開催させていただきました鬼石フォトコンテスト。たくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました！約70件の投稿が集まり、現在事務局の方で審査を進めているところです。ご投稿くださった方々には記念品として鬼石のアーティストグッズをお送りさせていただきます。楽しみにお待ちください。



文責 吉田まり子

高崎市出身。夫と3歳女兒と3人暮らし。

鬼石にパンとスイーツの工房開設を目指しています。

お問い合わせ先

鬼石振興課

0274-52-3111